
ドメスティックな彼女
11
流石景
SASUGA KEI
DOME X KANO

ドメスティックな彼女 11

DOME KANO

流石 景
SASUGA KEI

DOME KANO

11 CONTENTS


第95話 嘘
ちょっ… 待っ…!
!
なん…
で…


ガッ
痛っ…!!
〜〜〜〜〜!!!
うそっ!
やだやだ大丈夫!?
ごめんごめん!ごめん!!
そんなにしなくてもいいよ
ちょっとすり剥いただけだし


そういう心配性なとこあんま変わってないね
なんか嬉しい
髪型は随分変わったけど…
なんで
ここに来たの?
え…?
……なんでって…
また会えたのに嬉しくないの…?
……
…この島に来たのは
たまたまなんだ
今度桐谷先生の小説が映画化されることになって
今島の南側の砂漠で撮影してんだけど
文芸部の親睦会も兼ねて見学に来ることになってさ


そこにいた時
車に乗った陽菜を
見かけたんだ
それで
高校生の子に
この宿舎のこと
聞いて…
最初見た時は
信じられな
かったけど
もう運命としか
思えなくて…
スッ
じゃあ
早く戻らないと
みんな心配するよ
もう暗くなって
きたし タクシー
呼んであげる
多分すぐ来ると
思うから
運転手さんが
わかり易いように
出て待ってた方が
いいと思う
陽菜…!



いなくなってから
本当に…
本当に会いたかった…！
…会って話せたら
顔を見れたら
一日だけでもって…




はぁ
はぁ
私も
ホントはずっと
会いたかった…


…って
言うと
思った？
え…？
離れて
冷静になって
考えた時 痛感
したんだよね
バカなこと
したなって
思えば
ナツオ君のこと
気になりだした
頃って
柊さんと上手く
いってない時
だったし
優しい言葉
かけられて
血迷っちゃってた
のかなって


そんな…っ
だって…
だって陽菜 結婚しようって 言った時 喜んでくれたじゃんか!
その時は その時だよ
小説の夢だって 応援してくれた!
俺は…!
早く陽菜を迎えに 行けるような作家に なりたいと思って 必死で作品書いてた
大きい賞も もらえたし
今月の「文藝夏冬」にも 読み切りの小説 載せられるくらいに なったんだ!
それも 陽菜にはもう 無意味な ことなの…?
よかった じゃない
その調子で 頑張ったら?
……!
そうなると ますます私たち 別れてよかったよね


私たちの噂がもし広まってたら
今時週刊誌が放っとかないよ
「文藝賞受賞の高校生 教師と禁断愛！」
そうなったら私も異動どころの騒ぎじゃない
わかるでしょ？
…じゃあ
陽菜はもう…
うん
ヨリ戻す気とか
ないから


文藝夏冬
特集 日本の未来を占う
企画 ラジオの歴史
七月号
文藝夏冬
ふふっ…


これでいい…
これでいいの…!


じゃーあ〜
バルスは〜
好きな娘とかいないの〜？
「修学旅行の夜トーク」ごっこ始めんのやめてもらえますか
だってぇ
バルスってば女の子のカラダには興味ありそうなのに
全然浮いた話聞かないんだも〜ん
ホントはいるんでしょ〜？好きな娘
ふ
にっ
いいませんよ！
じゃあ好きなタイプは？
たぷ
……っ！
たぷ



バルス てめー
いい加減
モモ先輩から
離れろ!!
殺
俺から近づいたんじゃねーわ!!
目ェ腐ってんのか!!!
大体そーゆーの
聞き出すとしたら
まず自分からでしょ
先輩たちが
話したら
考えますけど
うちらは
三人仲良く
片想い組〜
え アル先輩も
ですか?
アルルは転入して
きた時から
ルイルイ一筋
だもんねー
へえ!
最近はどんな
感じなの〜?
何か
アプローチ
してる?
ん―…
俺は変わらず
好きなん
だけど
正直
望み薄かな
って……
ちょっと足踏み
してる感じかな
へぇ…米国育ちでも
シャイな人って
いるんですね
芝崎くん
偏見だよ…
失礼
いたします


ご夕食の用意できましたので
食堂の方にお越し下さい
やったー!ご・は・ん!!
そういえばナツオくんとルイルイは?
なっちゃんは街の方行って来るとか言ってたけど…
ちょっと電話してみよっか
……
トゥルルル
トゥルルル
ナツオくん出ない…
橘さんも一緒なのかな…
あっルイルイ出た!
今どこ!?
今……市街の方にいるんだけど
帰り道
わかんなくなっちゃって…
大変!
わかったじゃあスマホのGPSオンにして待ってて!
アルルお願い!
Got it!


アルル!
チャンスなんだから
手くらい繋いで来ちゃいなよ?
モモちゃん…
ルイちゃん!
よかったすぐ見つかって…



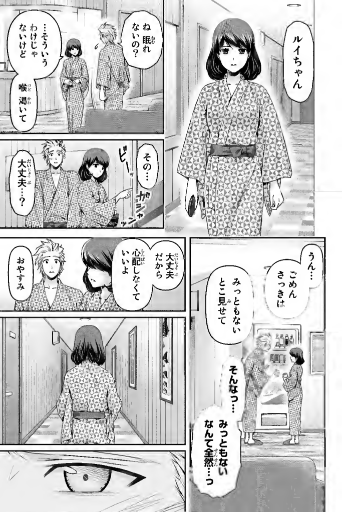
ルイちゃん…
どうしたの？
泣いてたの？
不安だった？
……
なんでもない…


ぐっ
〰〰っ
ルイちゃん
車っ…！



危な…
ここ歩道狭いから
ルイちゃん内側ある…
……っ
キュ
ッ…


プシュッ
……
フー
ごっ
ごっ
ごっ

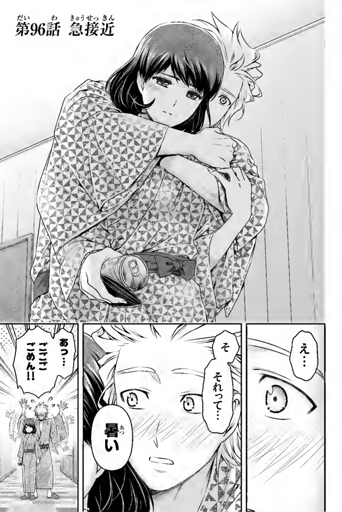


ルイちゃん
ね　眠れないの？
…そういうわけじゃないけど
喉渇いて
その…
ビーッ
大丈夫…？
ガシャン
うん…
ごめん　さっきは
みっともないとこ見せて
大丈夫だから
心配しなくていいよ
おやすみ
そんなっ…
みっともないなんて全然…っ



…………
またお酒飲んでる？
…飲んでないよ
ルイちゃんの側にいるの
俺じゃダメかな…
ダメ
じゃ
ないかもしんない…

第96話 急接近




高いね
体温
あ…
ごめん
俺すごい
暑がりで…
別に
謝んなくて
いいけど
……
トッ
ねぇ
ちょっと
ハグして
くれない？
え…!?
ハ…
え!!?
ハグよハグ
ダメ？
ダ
ダメ
とかじゃ…
ない
けど…
今度は


やっぱやめたとか
言わないから
………っ
ごくっ…
…じゃあ
向こうの方で…
すごい汗かいてる…?


…………
ドキドキしてるからね
ごめん
暑苦しいよね
ギ
ゆっ…
…謝んなくていいってば
今のあたしには
あったかく感じるから…
ガシッ
ドタタッ


何してんの？
段差でつまずいた…
大丈夫かよ… 顔赤いけどまさか酒飲んでないよな？
飲んでないよ…
飲んでたらとっくに襲ってるよ
ちょっとハッピーすぎることがあって…
ボーッとしちゃって…
ハッピー？
ルイちゃんが
正直全然脈ないかなって思ってたから
どうかしちゃうくらい嬉しくてさ……
デートの約束してくれたんだ
いい…？
俺
行っても…


俺みたいなクズ野郎には
何も言う権利なんてねぇよ…


海キレー!
モモ先輩の水着かわいーですね
えへへ♥今年も新調しちゃった♥
空気入れ次貸してー
ルイちゃんも浮き輪使う?
あたしはいいかな
それより向こうの岩場の方行ってみたいかも
岩場?
海水浴日和だね!
行く?
一緒に



うん！
昨夜からのその落ち込み様は
橘先生には会えたと捉えていいんでしょうか？
……
はい
本人の口から直接引導を渡してもらいました
引導…
会いに行っても喜んでくれなかった時点で薄々感じてたんです
「あ 本当にもうダメなのかな」って



応援してくれてた小説の報告しても軽く流されて
「それならますます私たちは別れてよかった」って
「もし関係が知られたら週刊誌モノだったろうし
私も異動じゃ済まなかっただろう」って
最後にハッキリ
「もうヨリを戻す気はない」と…
そうですか…
ザッ
ザッ
ナツーオくんっせっかく海に来たんだから遊ぼーよ～
ええどうぞ
先生ナツオくん借りてもいいですか？
ごめん 俺あんまそんな気分じゃなくて…
え～？



そう言わずに
行ってらっしゃい
このロケーションの中
楽しまないなんて
バチが当たりますよ
そう
そう！
彼女の思惑も
わかるだけに
悩ましい
ところですね…
奥の方
見えない？
あっ
そっち
そっち
え？
今そっち
逃げてったもん


てか…なんでカニ捕り?
えー? だって面白いじゃんカニ捕り〜
泳ぐのもいいけどせっかく岩場あるし〜
まぁ楽しくないこたないけど…
あっ
いた?
うん でも大分奥に隠れてて…
そういう時こそ割り箸だよ!
そ そっか
つしゃ! 一匹ゲット!
やったねナツオくん…
よっ ほらっ 出ろっ
難しいな…
ほらっ ほらっ
もうちょい よっ
あ! 来た来た!
きゃーっ 捕獲クエスト成功ー!❤
あれ? あ
ヤダ
モモ!



きゃーっ!!
……!
ゴポッ…
ゴブフォッ
ぷはっ
ナツオくん大丈夫!?
ナツ…
ナツオくん!?


よかった〜
鼻血で
サメにでも襲われたかと思ってビックリしちゃった
よくはねえけど…
でも夢中でカニ捕りしたら
ちょっとは気が紛れたでしょ？
昨日からなんか元気なかったから
モモ…
気分転換してあげたいなって思ったんだ
……
ありがとな…


〜〜〜!!!
気持ちはわかるけど変な目で見られてるから…
ね?
ママあの人どうしたの〜?
シッ
ズルッ
……っ
痛たっ
ルイちゃん大丈夫!?
足の裏…
岩で切っちゃったみたい
見せて
あー…
結構いっちゃったね
でも大丈夫なんとか浜までは歩けると思うし…
ダメだよ
バイ菌とか入ったら大変


えっ…!
いいよ そんな…
向こう行けば タオルあるし…
気にしないでよ 安物だからさ
それにタオルじゃ 厚くて しっかり 巻けないんだ
上手いね
手当て すんの…



ああ
Dadが軍人だったからさ
いざって時のためにこういうのはよく仕込まれたんだ
へえ…
今はまだ
ドキドキしないけど
これからそう思えるように
頑張ってみるね
……
ルイちゃん…



あれ？
うっそ…
どうしたんです？
ケータイが無い…
マジスか天罰じゃないスか!?
なんで天罰だよ
携帯を落とした？
よく探したんですか？
はい…
昨日の夜から見てないんで多分街の方に…
探してきていいですか？
船の時間があるので長くは待てませんよ!?
はい！
すみませんすぐ戻ります！
いやーあれは絶対天罰だ…
モモ先輩とイチャイチャした罪の…
くくく
桜坂くん性格悪くなってない…？
心配だね～
帰ったらなかなか探しには来れないし
どこかに届いてないんでしょうか
松川くんボーッとして大丈夫？
へ？


もし見つからなくても地元の交番に届け出ておけば…
えっと 持ち主は藤井……
先輩 先輩！
もしかして拾ってくれた人かもしれません
はい ここに泊まってる高校生の子に渡してほしくて…
ホント？
あそこのカウンターに
えっ…
橘先生!?
!
ヒナ姉…


第97話 それぞれの覚悟
……っ
先生久し振りー！
なんでここに!?
Remember me!?
わ
橘先生の異動先ってもしかしてこの島なんですか!?


あ
うん…
久し振り…
髪短くしたんですね～
かわいー♥
先生？
そう
去年の冬に異動なさったんだけど
私たちの学年の英語の先生だったの
ルイルイのお姉さんでもあるんだよ～
ね！
久し振り
ヒナ姉
………
髪…
伸びたね
え
ルイちゃんも会ってなかったんだ？
この島にいるって教えてくれればよかったのに～
GLAD YOU NEXT


橘先生…！
桐谷先生
ご無沙汰しております
こちらこそ
今街で偶然会った藤井くんの落とし物を届けに来たんです
そうでしたか
ありがとうございます
お元気でしたか？
…はい
お陰様で
桐谷先生
ちょっと姉と二人で話がしたいんですが
時間まだ大丈夫ですか？
ええ
どうぞ


はい
ありがと…
って こういう時 フツーはコーヒーとかじゃない？
え
気利かせたつもりだったんだけど
どんだけ飲んだくれだと思ってんの
違うの？
早くも地元酒店の常連になってるのに？
聞いたよ 店の子に
お恥ずかしい限りでございます…
では 遠慮なく…
プシッ
ごっ ごっ
ぷはっ


ナツオになんて言ったの？
……！
昨日の夜かなり落ち込んで戻ってきたみたいだけど
ヒナ姉の所行ったんでしょ？
もうヨリ戻す気ないよって
もうこっちはこっちの生活あるし
小説の方も順調みたいじゃない？
私のことはもう忘れていいからって
ハッキリ伝えた


うそつき
え…？
どうせ一晩中泣いてたんでしょ？
メイクで隠してるつもりかもしんないけど
目腫れぼったいのわかるから
正直あたしは
会わせたくなかった
会ってほしくなくて
思い出させたくなくて
ヒナ姉がこの島にいるの黙ってた


そのくらい
ヒナ姉がいない間にあたし
ナツオのこと…
でも
結局ナツオが選んだのは
ヒナ姉だった
わかんない


ヒナ姉だって好きなんでしょ!?
あいつのこと…!
好きな人にあんなに好かれて
どうして断れんの!?
二人が付き合ってるって知った時はショックだったけど
相当な覚悟を持ってのことだと思ってた
それがバレたら「はいもう終わりにしよう」って…
そんな中途半端な覚悟だったの!?
見せたかったよヒナ姉が消えた後のあいつがどんなだったか!
あたしなら好きな相手にあんな顔させない
たとえ二人で逃げることになったって…
ヒナ姉だってホントはそうなんじゃないの!?
好きならもっと自分に素直になればいいじゃん!


好きだからだよ
……！
思い出すだけで
涙出るくらい
私の感情のままに行動したら
破滅の道しかない
二人でいれさえすればいいなら
かけおちでも何でもできる
でも
ナツオ君には未来があり
夢があるの



それを
私の感情によって
閉ざす
わけには
いかない
今の小説の
成果だって
誰よりも
嬉しいよ
本当はすぐに
かけつけて
抱きしめてあげたかったくらい
でも
もし
私との
ことが
ナツオくんの
将来に何か
悪い影を
落とすことに
なるくらいなら
二度と
会えなくたって
構わない


ナツオくん
おかえりー
ただいま…
携帯……
結局 見つかりませんでした…
でしょうね
?
親切にも届けてくれた方がいたんですよ
陽…
先生…
お尻のポケットに入れてる時は気をつけなきゃダメじゃない



街で偶然会って
立ち話した時
藤井くんが帰った後
見たら携帯
落ちてるんだもん
どうしようかと
思っちゃった
…どうも
すみません
でした…
大事な
ものは
見失わない
ようにね
GLAD
YOU
NEXT


ジー…
なっちゃん何それ
財布に入れとくもんじゃなくない？
お守りか何か？
ミ
そうだな
心の
お守りみたいなものかもしれない
支えだったものだから…


ひゃーっ
風強!
でも海風
気持ちいいね
船 大丈夫
でしょうか…
すみません
見送りにまで
来ていただいて
では
お元気で
橘先生
またね〜
こちらでも
頑張って下さい!
いえ
時間も
ありましたので
じゃあ
元気でね


……
うん…
ありがとう


さよなら


陽菜（ひな）
ゴォオオ
ゴウン
ゴウン


見て！もうこんなに遠い
島から本土が見えるのにこの速さで2時間かかるなんて…
と
すっ
ル ルイちゃん？
あたし
まだ子供ってことなのかな…
え？
あれ？
どうしたの？ナツオくん
別に…
ちょっと西日が眩しかっただけ…


第98話 過ち……？



ジーワ
ジーワ
ジーワ…
コマンダ入りました
読んで—!
トレ コペルティで
ベーネ!
あ
橘さん
バーニャカウダ・ウーノ
ペスカトーラ・ウーノ
プッタネスカ・ドゥエ
食後にティラミス・トレ!
今日はお昼のシフトだけだったよね
ランチのピークも過ぎたし上がっていいよ
あ…
はい


ガチャ
おう
おつかれ
上がったのか?
……あのさ
ちょっとお願いがあるんだけど
お おう
何だよ?
あたしをシフトにもっと入れてくれないかな
もっと?
いや…でももう十分入ってるぞ?
休みも週一だし…
これ以上入れたらブラックバイトになっちまう
早くクチーナに入りたいのはわかるが…
無理はよくねーって
それとも欲しいもんでもあるのか?
………
何かしてた方が
余計なこと考えなくて済むから…
ルイ…


ブゥー…ーン…
ミーンミンミンミー…
ミーンミンミン…
ピロンッ
メール1件


いやー どうしてる かなぁと 思って
読み切りの 反応も 上々だよ
あれから夏休みに 入ったし すぐ次の作品 持ってくるかと思ったけど 連絡ないからさ
もしかして 詰まってる?
…なんか
書けない?
最初は モチベーション 下がってるだけ かと思って
全然 書けなく なっちゃって…
書き始めたら それなりに進む だろうと思って たんですけど
景色が…
今まで書く時 頭に広がってた 景色が全く 見えなくなって しまって…



どうしたら いいか わかんなくて…
何か あった？
………
まぁ 言えない なら 追求は しないけど
うーん… モチベーションが 下がった
ねぇ…
正直 編集側としては 作家さんのやる気頼みな所はあるんだ
書く気のない人に 無理に書かせる ことはできない
故に基本 「去る者は追わず」 精神なんだけど
君を 手放すのは ちょっと惜しいん だよなぁ…
すみま せん…
そうだ
夏休みだから 時間はあるん だよね？
はい…
じゃあ ちょっと 書生みたいな ことしてみる？


書生…
作家さんの下に付いて…
まぁアルバイトみたいなもんだわな
桐谷先生ですか？
いや 桐谷くんはそういうの取らないから
桃源繁光先生ってわかる？
！
これ住所ね
本名は胡桃沢さん
先生には連絡しとくから
ま
息抜きと勉強兼ねてさ
……
ここか…


ピンポーン
……
シ～ン…
ピンポーン
ピンポーン
ピンポーン
……
あ
開いてる…



ヤララ
すみませーん…
うわ！
ゴミ屋敷!?
し
失礼しまーす…
………
え…！
桃源 繁光!?
知ってるも何も有名な直吉賞作家じゃないですか…！
そ
なかなか気難しい人だからねぇ
やる？
やり…たいですけど…
俺なんかで大丈夫ですか…？
色んな賞に輝いていながら授賞式には一切現れないという…
ま 大丈夫じゃない？
気難しいけど細かい人じゃないから
勝手に家入ってても怒らないと思うよ？
て言ってたけど……
不法侵入になりかねな…



うわあ!!!
ひ 人っ… 倒…
きゅ 救急車…!?
はっ… だ 大丈夫ですか!?
…なんだお前 物盗りか?
ここに盗るもん なんかねえぞ
ボリ ボリ
ん〜〜〜〜?
あ…いえ 俺その…新虹社の 蔦谷さんから 紹介頂きました
藤井と 申します…
ツタヤぁ?


あぁー!!
はいはい 蔦谷の小僧のな!
そういや一昨日 電話あったわ!!
はい そうです 短い間ですが お世話に…
お前
先月の文藝夏冬に 短編載ってた ヤツだってな
俺に言わせりゃ ありゃあ まだ 載せるレベルの もんじゃねえ
まず主人公の 心理描写が クドすぎる
あんな全部 書いちまったら 情緒も想像の 余地もねえ 読み手バカにすんな
それに中盤の女の 独白もいただけねぇ
あれは最後の最後に 取っとくべきだ
あんな毒にも薬にも ならねえもん書いてる 暇あんなら もっと トガったもんをだな…
は はいっ…
こんなこと メモんじゃねぇよ 頭入れとけ!!


まぁいい
とりあえず俺は寝直す
ざっとでいいから部屋片付けて
領収書整理しとけ
はい……!
バタンッ
……
ガラッ
あ
おはようございます


すみません まだちょっと 途中で…
領収書は 一応 月ごとに 分けときました
本は大まかな ジャンル別に 並べました
大型本は 下の箱に
…へぇ
得意っていうか…
母が早くに 亡くなったので
結構 家のこと やってたくらい ですかね
なんだ
こういうの 得意なのか?
ほお…
……
出掛ける



しゅ…取材ですか!?
まぁ
そんなもんだ
お前も来るか?
はい!
先生ェ〜♥
いらっしゃ〜い♥
よぉ 調子はどうだ? ゾウリムシども
ひっどぉ〜い!
でもこの間はゴミ虫だったからまだマシね♥
ゲ
ゲイバー!?


あら
お連れ様？
先生が若い子連れなんて珍しい〜
ど
どうも…
なかなか可愛いじゃない
アタシはもっとガッシリしてた方が…
カッ
ぶ
あら
アンタ
どっかで見た顔ね
わっ
あ！
えっと…
エリカさん!!
なんだゴリラ知り合いだったのか
ゴリラじゃないわよ
姫って呼んで！
思い出した
アンタ マリーと一緒にいた男の子じゃない？
マリー!?
あなた マリーのこと知ってるの!?
マリーこと
小林さん
懐かしいわぁ
マリー！
元気にしてる!?
わっ



げ元気です…
そうとわかれば色々サービスしちゃう！
特製カル●スサワープレゼントよ♥
アタシのカル●スだと思って飲みほして～♥
!!
ゲホッ ゲホッ
そいっ確かまだ高校生だぞ
ヤダウソ！早く言ってよ～!!
介・抱！介・抱!!
やー!!
わっしょーい
おズボン乾かしたげるからネ♥
いいいですって…
よし！次だ次!!
文談Bar
書ノ樹


宵の蝶
フラ
フラ
バターン!!
きゃー!!
大丈夫ー!?
……
あれ?
俺…


え!?
え!?
!
!?
ウソ…
服…
俺何したんだ!?



第99話 流儀


……
ゴクッ…
誰!?
そして どこだ ここ!?
きょろ
きょろ
とりあえず服! 服は…
あった!
よかった… てか俺 なんで こんなことに なってんだ!?
……
ダメだ 全然 覚えてねぇ
えっと今 時間は…
パチッ
着信　37件
ゲッ
ヴーッ
ヴーッ
ビ
グゥ…!!



はい…
もしもし…
何してるんだナツオ!!
今どこにいる!!?
作家先生の所に行くって言うから大丈夫とは思ってたが
お前はまだ高校生なんだぞ!?
泊まる時は連絡くらい入れなさい!!
ごごめん
ちょっとバタバタしてたからさ…
パチ…
うん
大丈夫全然
心配かけてホントごめ…
ああ〜んもっと〜♥
あっ
あっ
今日はちゃんと帰るから
イッちゃう〜♥


!
ナツオ
なんだ 今の声
女の人と一緒なのか!?
あ〜ん
もっと動いて〜♥
テ テレビの音!
じゃあ!
ちょっ…
何なん…
ぐいっ
!
はッ
ふっ
昨夜の続き
する?


……!
……
やっぱ…
しちゃったんスか?
俺…
こういうこと言うのは男としてホント…
ホント情けないんスけど
正直全く覚えてなくてですね…
どういう責任の取り方をすればいいのか…
あっははは!かっわいー!!
むっちゃ真剣な顔!!
!?
ウソウソ!何もしてないよ!
君グーグー寝てたもん
は～～～よかったぁ～!
お店で酔い潰れちゃったからあたしが引き取って介抱したの覚えてない?


それが全然…
なんとなくキャバクラに行ったような気がするんですけど…
もしかしてそこで俺服脱いじゃったんですかね？
ううん 君 お店で吐いちゃったのよ
未成年で知らなくてさ
それで ゲロ服 お店の運転手に手伝ってもらって脱がして
服洗ったらあたしも疲れて横で寝ちゃった
まぁ あたしも結構 お酒入ってたからいじって遊んだかもしんないけど
だとしたらゴメンネ！
あ そうだ先生…
くるみん先生朝から取材だってー
くくるみん先生？
先生の本名胡桃沢でしょ？だから そう呼んでんだ
先生 今朝早くから取材の予定入ってたらしくてさ だからあたしが引き取ったの
いつもお世話になってるし
マジすか〜
俺は何のために…
付いて行きたかったんだ？


桃源先生は
よく お店 行かれるんですか？
そうだなぁ 月に一度は来てくれるかな
取材で来たのが5年前で それから ずっと
ホント義理堅い人だよ
取材…
夜の街を題材にした小説の取材でね
「月歌」って本知ってる？
あ
読みました 確か文学賞を獲った…
その時 本当に熱心に取材してくれてね
「キャバクラ嬢」って十把一絡げで見られがちなのを 何日も通って一人一人に話聞いて
この世界のことすごく真摯に描き出してくれたの


この仕事を良く思ってなかった田舎の両親にその本送ったらね
「お前も一生懸命やってるんだな」って見直されちゃったくらい！
それから定期的に来ては高いお酒入れてくれて
「どうしてる？何か問題はないか？」って
ママも店の子達もくるみん先生のことはすごく信頼してるんだ
そういう取材先
他にも沢山あるんじゃないかな？



お前…
すみませんでした!!
せっかく同行させていただいたのに
ご迷惑おかけして…!
大丈夫だったのか?あの後
はい キャバクラのお店の方に介抱してもらって…
そのまま家に帰りゃよかったじゃねーか


家には連絡したので大丈夫です！
起きたら父から鬼のように着信あって
連絡くらいしろって怒られましたけど…
……
いい父親だな
大体あんな酷い目にあってよくまた来る気になったもんだ
すいませーん緑帽運送ですけどもー
あ えーと胡桃沢さん？
すいませんここの道 車入んないんでー
今 台車でお持ちして大丈夫ですかー？
何か買ったんです？
ああ 少し資料をな
ドン！
ああ 頼む
「少し」…
それ 書斎に運んでくれ


ウス…
腰気ィつけろよ
作家は腰やったらキツいからな
よっ…
失礼しまーす…
わ……
これ…みんな資料ですか?
ああ
大体そうだな


お世話になったお店の人に先生はすごく丁寧に取材されると聞きましたが
資料の数も半端ないんですね…
…この間の読み切りも
文藝賞の受賞作も読んだが
お前は自分の半径5m以内の話しか書けないのか？
……！
リアリティを感じる部分は主人公の内面の描写だけだった
俺には書きたい世界がある
世に知らせたいリアルがある
それを濁りなく読み手の中に響かせるためにも
いい加減なことはできねぇんだ



タッ
加えて 自分の世界を 広げるため でもある
小説を書くにあたり 想像力は必須だ
しかし それをフルに使おうとも自分の中にあるものなど たかが知れてる
資料を調べ 現場に行き 話を聞くことで さらに書きたい 世界が広がる
でなきゃ 極めて狭苦しい ものしかできねぇ からな
その場の 空気感や 緊張感
人のエピソード だってそうだ
現実が 想像の範疇を 超えてたこと なんて 山程 あるからな


そういう現実をウソや偏見で隠してしまわないためにも
取材は重要なんだ
そういや蔦谷から聞いたが
お前手ェ止まってるらしいな
別に俺のようにしろと言う気はねぇが
今のやり方続けてたって
すぐ枯渇すんじゃねえのか？
ただいま…


ぐったり…
おう…おかえり…
…帰ってきてたんだ
ああ…
そして今まで親父に みっちり説教受けてた…
なんで電話出なかっ…
?
なんか落ちてるけど…
え…?
!!
GIRL CLUB
宵の蝶
樹里
JU RI
TEL XXX-XXXX-XXXX
大人になったらまた来てね♡
あー! いやーははは!
これは ほらっ 違うんだよ!


キャバクラ行ってたの…？
いや違くてその
行ったとかじゃなくてムリヤリっていうか…！
いいよそんな弁解しなくても
別に
あたしに関係ないし
あ
うん…
おフロ先入るから
あ
あのさ…！
去年の秋ルイが賞獲った小説
あれ書く時なんか取材したって言ってたよな？
あれってどんな取材したんだ？


……
取材って程でもないけど
ラマンのマスターに
いろいろ話聞いて
マスター…
そっかなるほど
ザパ…


アレックス
Hi ルイちゃん！
明日の待ち合わせ
11時でいいかな？
楽しみ過ぎて今夜は
眠れそうにないよ😆
ザパッ

第100話 取材


うそ
もう こんな時間？
ナツオ何時に行くの？
昼前くらいかな
じゃ 悪いけど洗濯もの干しといてくれる？
わかった
お前がバタバタするなんて珍しいな
服選ぶの時間かかって…


じゃ
行って来るから
バタ
バタ
バタ
おー…
バタンッ
別に
あたしに関係ないし
バッ
仕方ないだろ!
ぐじぐじ考えんな!


ピンポーン
先生ー
こんにちは
藤井ですー
入りますよー
桃源先生ー
あれ?
いないのか…
ビクッ
先生…
先生!
先生もう
昼ですよ!
んあ…
エアコンも
つけずに 床で
寝てたら 熱中症に
なりますって!
死体みたいにしか
寝れないんスか…
ああ
お前か
おはよう
ございます
いつも こんな
なんです?
まあな
朝まで資料
読んでたら
寝ちまった
今日は
何か仕事
ありますか?
仕事?


あー…
仕事なぁ
今日は取材の予定もないし片付けはもうしてもらったし
自由に…
スか
特にねぇな
自由にしていいぞ
お前あれだ
暇なら取材でも行ったらどうだ
取材対象決めてよ
街には話にできそうなことも
てめーの知らないことも溢れてるからな
取材対象
ヤララ…
か…
て言っても俺には何のツテも…
ごそ
ごそ
ごそ


GIRL CLUB
宵の蝶
樹里
JU
TEL XXX-
E-mail:
LINE ID:
いらっしゃ〜い❤
どしたの？早速連絡よこして〜
!?
すすみません間違えました
合ってる合ってる！
スタ
スタ
スッピンなだけだよも〜！
すいませ…
ぐい
ぐ
まぁ この間はフルメイクのまま寝ちゃったからね



急に電話なんかしてすみませんでした…
いいよ いいよー 若い男の子の声で起きたの久しぶりだわ
なんか お願いがあるとか 言ってたよね？
お酒飲ましてとかはダメだよ？
俺 小説家目指してて
今 杉源先生の下で勉強中なんですけど
よかったら 樹里さんのこと
取材させてもらえませんか!?
取材…？
はい 物語の題材として
今までは自己流で書いてたんです
でも ちょっと色々あって書けなくなってて…
そんな俺に先生が「世界を広げるには取材だ」って
それなら 俺の知らない世界に生きてる樹里さんを と…
もし よければですけど…



いいよ！
くるみん先生のお弟子さんだもん
協力したげる！
ホントですか…！
でもフツーのキャバ嬢の生活だしそんな面白くないかもよ？
いえ俺にとっては未知なんで！
たーだーしぃ
代わりに
ちょーっと付き合ってもらえる？♥



あ 新しいの出てる！
まだ買うんですか？
まだ序盤よぉ 久しぶりに買い物来たんだもん
え〜〜〜 かわい〜〜♥
何にでも合いそ〜
同伴の時とか お店で お客さんに プレゼントしてもらう こともあるけど
お金を使う 気持ち良さってのは 味わえないからね
今時の高校生 なら お洋服とか 拘って買ったり してるんでしょ？
いやー 俺は テキトーですね
え〜〜〜!? もったいない！ 学生なんて おシャレ楽しめる いい時期じゃ〜ん！
そうだ！
あたしが見立てて 服買ってあげる！
そうしよ そうしよ！
え…！ いいっスよ そんな…！
遠慮しない 遠慮しな〜い♪


ん～～～
いいんじゃない？
な なんか…
そわそわしちゃいますね…
着てたら慣れるよ！
あれ全部お願いしまーす
え
いいんスか!? ホントに…
あれ？
なっちゃん？
いいのいいの！
出世払いで返してくれればいいから♪
ええっ…



ルイ
アル…！
あら
お知り合い？
えっと…
義理の妹と
学校の友人です
へぇ！
なっちゃん
そちらは？
この人は…
あたし？
あたしは
この子を一日
買った女です
ビキッ
ちっ違うじゃ
ないすか!!
あれ？
違ったっけ？
俺は取材させて
もらう代わりに
って…
じゃ
あたしたちは
これで
行こ
アル
ねえねえ
せっかくだから
お茶でも
しない!?
ダブルデート
みたいに
してさ！



は？
しませんよ
えー！
いいじゃん
いいじゃん！
ヤです！
あー…
なるほど
この先に
ホテル街
あるもんね～
そこに
急いで
るんだ？
なら邪魔しちゃ
悪いか～
なっ…！
行きません
ホテルなんて!!
じゃあ
お茶くらい
いいんじゃない？
～～～っ


なんか学生時代に戻ったみたいでドキドキー♪
うちら学生ですけどね
おねーさんは何歳ですか?
さすがアメリカン…
樹里って呼んで♥
年は十年取って18かな♪
Oh! 同い年!
「十年取って」だから28だよ アル
二人は恋人同士?
え
えっと…
付き合ってはないです
そっかこれからか~初々しいね!
あ 来た 来た
ここのタルトほんと美味しいんだ♪
はい
あ~ん


ちょっ…
あ〜くん♥
ひ 一人で食べれますから…
そんなつれないこと言わないで？
あたしたち
同じベッドで一晩を明かした仲じゃない
えっ…ベッドで一晩!?
……!
ち 違っ…!
あら 違くはないでしょ〜？
なっちゃん 樹里さんとメイクラブしちゃったってこと!?
バカ アル そんな言葉使うんじゃ…


もう ちょっと
静かに できない!?
は
はい…
2840円に なります
ありがとう ございましたー
たたっ
ごめんね? あなたが あんまり わかりやすいから
ちょっと からかいたく なっちゃった だけなの
!
ナツオくんとは 本当に 何も ないから 安心して?
義理の妹とは なかなか 大変だね
じゃあねー


……
ルイちゃん何ふくれてんの？
ふくれてないっ
あー 君かぁ 樹里さんの紹介で今日入るっていう桃源先生の弟子って
すいませんお世話になります…
まぁ 難しい仕事はさせないからさ
しっかり取材していきなよ
ガチャ
青の蝶


はー…
ドレス着るとまた一段とキレーですね…
毎月ウチでトップ争いをしてるキャストだからね
でも彼女はキレイなだけじゃないよ
勘の良さっていうのかな
ゲスト一人一人の好みや性格を見極めて
細かく対応を変えてるんだ
人によっては幼なじみのように
人によっては妹のように
その人が一番喜ぶキャラで接客する
ほんとすごいよ


ふざけんじゃねぇ!!
俺の部下がなぁ渋谷でお前のこと見たって言ったんだ
男連れのところをよォ
ですから それは弟みたいなものだって…
うるせぇ
今まで お前にいくらかけたと思ってんだ!
シャアッ
きゃあ!
おやめ下さい西枝様!
このアバズレが!!
そんな悲しいこと言わないでください
汚い言葉は西枝さんの口に似合いません
にっこ


西枝様 恐れ入りますが 事務所の方に
はなせ バカヤロウ!
だ 大丈夫ですか!?
こんな酷いことする人もいるんですね…
相手はお酒入ってるからね
こういう時もあるよ
なんか… すごいプロ意識で驚いてます
あんなことまでされたのに
不快にさせないように笑顔で…
女優さんも顔負けですね
……
ナツオくん
悪いけど今回の取材の件
やっぱ なかったことにしてもらえる?

第101話 それだけ？




!?
ナツオくん来てるから カッコ良く仕事してるとこ見せたかったんだけどさ
なんか かなりみっともないとこ見られちゃったし
みっともないなんて…
ナツオくんは「プロ意識」なんて褒めてくれたけど
お客さんなだめられずにこんなことになるなんてプロ失格だよ
でもそういう部分も含めて…
あたしがヤなの
「これも書かれるかな？」って思うとプレッシャーにもなるし
くるみん先生の時はお店来た時に話するだけだったからよかったけど
単独でこういう密着取材になると向いてないみたい
どうしてもこの世界が取材したいなら
他のキャストの娘紹介するからさ
ごめんね？


…って感じで
急に取材拒否されてしまって…
昨日は店の手伝いをしてそのまま帰ってきたんですけど
どうしたらいいのかわからなくて…
先生はどう思います？
取材対象をどう説得するかなんて
取材してない俺にわかるワケないだろ
それとも急変した女心について聞いてるなら 尚更お門違いだ
ただ
俺なら対象を変えない


急に扉を閉ざしたということは
その先に財宝がある可能性が高いからな
財宝…
人間味に溢れたいい取材材料だ
隠しごとがある人間ほどドラマを持ってる
そこをどう掘り進めるか
どう削り出すかが
取材者の腕の見せ所だ
まぁ どうせ今日はその資料のファイリングが終わるまで帰れねぇんだし
ゆっくり考えりゃいい
手は止めるなよ
はい…


どう掘り進めるか…かぁ
難しいな
ああいう断り方されたら食い下がりづらいし…
ただいま…
おう おかえり!
よかった間に合って!
都樹子さーん! ナツオ帰ってきたよー
おかえり ナツオ君
ルイが帰ってきたら行こうと思ってたの
これ都樹子さんが買ってくれたんだ
どうだ? 似合う?
いや…日本にこんなオヤジ10万人はいそうだなってくらい似合ってるけど
どっか行くの?
ほら 去年も行った神社の夏祭りあるじゃない? あれ今日なのよ
ナツオ君 今日も遅くなるかと思ってたからよかったわ
一緒に行くでしょ?



そうだな…
ちょっと色々行き詰まってるし息抜きに…
ただいま
おっ！ルイちゃんおかえり
ちょうど皆揃ったね！
さ ルイも帰ってきたし行きましょうか
ナツオ君もたった今帰ってきたとこなの
あんたも行くの？お祭り
あ うん…
息抜きに行こうかなーと…
……
ふーん…
え ダメ？
別に
ルイ浴衣着てく？
このままでいいよ時間かかるし


じゃがバター
今年はステージの出し物もあるらしいよ
行ってみないかい？
あー…
あたしちょっとお店見て回りたいかも


俺も ぶらぶら してるわ
じゃあ 後で 待ち合わせ ようか
二人とも 携帯は持って きたよな?
うん 大丈夫
ドン
ドドンッ
ドドン
ドンッ


ついて来ないでくれる!?
は!?
参道一本道だから仕方ねーだろ!
なんか一定の距離保たれてると尾行されてるみたいでヤなんですけど…
お前を尾行して俺に何の得が?
じゃ先行ってよ
あたしいちご飴買うし
言われなくてもそうしますよ!
……
金魚すく


泣いてんの？
泣いてねーわ！
あそ
てっきりヒナ姉を思い出してウルウルきてんのかと思った
お前容赦なく傷を抉るな…
それはお互い様でしょ？
…その
ごめん…


何が？
なんか…
色々だよ
……
謝んないでよ
まるであたしが
惨めみたいじゃん
……
ごめん…
パタ


あれ？
雨降ってる？
ホントだ
やべぇ 傘持ってねーんだけど！
パタ
パタ
ザァァアア
うわ！急に強くなった！
やだ濡れちゃう〜！
予報で何も言ってなかったのに〜
ゲリラ豪雨か!?
ルイ あっち！
屋根の下で雨やどりできそう！
ザァアア…
ずぶ濡れー
すぐやむかなぁ…


参ったな…この降り方なら通り雨だとは思うけど…
もしもし母さん？いまどの辺？
そうよかったじゃあ屋根付いてるとこにいんのね？
〰〰〰ッ
母さん達運営本部のテントにいるって
！
そっかじゃあ雨やんだらあっちに…


ドッ
?
ま
とりあえずやむまでは何もできないし
気長に待と
うん…
クシュン
グズ…


いや…寒いかなと思って
カゼ引いてもダメだし…
汗くさい
くんくん
悪かったな！朝から先生んちで書類整理してたんだから仕方ないだろ！
……
ぎゅっ…



昨日のデート…
落ち合ってから早めにランチして
映画観て
あんたたちと別れてから
代々木公園散歩して
プラネタリウム観て帰ってきた
ランチのお店も美味しいとこ調べてくれてて
食べられないものある？って聞いてくれたり
映画館の階段で手を引いてくれたり
疲れたって言ったらベンチ探しに行ってくれたり
すごく気遣ってくれて
すごい優しかった
……そっか…
それだけ？


それだけ…？


お
俺はあの後…
樹里さんが勤めるキャバクラに取材名目で入らせてもらってた
そもそも樹里さんに連絡取ったのもそのためで…
あの人すごいんだよお客の楽しませ方が
指名も1・2を争うくらいなんだって
でも昨日は酔っぱらった客怒らせちゃって
それでも笑顔で対応してるの見てほんとスゲーなって思ったんだ
だから「プロ意識すごいですね」って伝えたら
その後 急に取材打ち切られて
スゴスゴ帰ってきた…
カッコ悪いとこ見られるのヤダって言ってたから
仕事の失敗でトラウマ的なことがあるのかなって
だとしたらそれも含めて聞きたいんだけど…
そういうことじゃないと思う
他に何か言ったりしなかったの?
え?


客商売してたら かっこいい部分だけ じゃないのは 当たり前じゃん
それは きっと 織り込み済み
自分の中の すごく柔いところに 踏み込まれそうに なったんだと思う
たぶん 他に きっと
自分でも 消化しきれて ない
核になる 大事な部分
きっと そこに 触れられたら 自分がグラっつい ちゃうから
自己防衛的に 取材断ったん だと思うんだ
もし あたしが 急に約束 翻すなら
そういう 時かな…
それだ ルイ!!
仕事の出来 不出来じゃない
そこに ヒントが あるんだ!!
それだ…
そっか…早速 明日 交渉してみよう
バン
ありがとな! お前のおかげだ!


取材は断ったはずだけど
待ち伏せなんてダサいことするほど私に惚れ込んだ?
ナツオくん
そうですね簡単には引き下がれないくらいには
ですから…
樹里さんの大事なところ
触らせてください!!


第102話 樹里のこと
は…？ マジで言ってんの？
はい！
くるっ
あ もしもし警察ですか？ ちょっと家の前に不審者がいましてー
ちょちょちょ なんでなんで!?


なんでって当たり前でしょ！
そんな変態系男子とは思わなかったわ！
へ…変態!?
いきなり来て○○○触らせろなんて変態以外の何者でもないでしょーよ!!
ま…
すいません「心の」をつけ忘れました!!
なんじゃそりゃ!! それ一番大事なとこだろ!!
なんとかもう一度話聞かせて貰いたいんです
お店には行けなくていいので…
しつこいなぁ君も！
やっぱ恥ずかしいから嫌だって言ったでしょ？
同じこと何度も言わせないで！
恥ずかしく思う必要なんてないです！
あのひどいことする客に取った毅然とした態度も立派でしたし
いつも笑顔で動じない姿勢は素晴らしいプロ意識あってこそ！
他のキャストの方と見比べてもそう思いました！
マネージャーの方も女優顔負けの対応を褒めてましたし…



ピ
タッ
「女優」
ですね？
わかりました
樹里さんの柔らかい所
地雷…それは
……！
今話していた言葉は
取材拒否された時俺が言った言葉の要素を混ぜたものです
「女優」の所でさっと目つきが変わった
なるほど
そういうことでしたか…
安心してください誰にも言いません
あれも尊い仕事です
AVに出たんですね？


出てねーし
さよなら
ああ
待って!!
隠したい気持ちもわかりますいろんな事情があったんでしょうし!
出てないから!!
大丈夫です探して観たりしないんで!
出てないってば!!
シュッ
よかったです…!
話す気になってくれて…!
ゼーッ
ゼーッ
ゼーッ
驚きのしつこさだね…
ナツオくん向いてるわ
作家にですか!?
ストーカーに
ひどい!


で…AVの過去を隠したがるということは…
事務所からの強要とかあったんですか…？
くどいし
出てないし
決めつけんなし…
……
女優目指してたのよ
あたし
あ AVじゃなくてね
映画とかドラマとか舞台の方の
くるみん先生には言わなかったけど
あたし 高校の時演劇部でさ
みんなの前でお芝居する充実感が忘れられなくて
短大中退して女優になるって決めたんだ


故郷の秋田から上京して
一応小さい事務所にも入って
それからは
バイトとお芝居のレッスンとオーディションの日々
36番
ブルムケルク所属梅田百合です
よろしくお願いします
え樹里さんってユリって名前なんですか?
そだよ樹里はお店での源氏名
あなるほど
姉さん前私に言ったじゃない!
彼とは会ったこともないって…!
ん—…
ちょっと大袈裟なんだよなぁ
もう少し抑えた感じでやってみて?
あはい
すみません…


はい　はい
そうですか
また頑張ります
ピッ
受けて受けて落ちて落ちて
ショックだったぁこんなに通用しないもんかって
田舎では結構演技褒められたし可愛いって言われてた方だから
見事に鼻っ柱折られた


ガ
チャ
ズッ
ズズッ
オーディショ
18歳以上の女性
応募資格
10/4
10/5　都内某所
会場
サスペンスSPドラマ
ドラマ内容
・証言者　若干名
・警察官　男性3名　女性1名
ニ
あ　携帯代…
もしもし　母さん？
ごめん今月も　足りなくて…
レッスン代　払うの　やっとでさ
ほんと　ごめん…
ピッ
ガチャ…


きっかけはスカウトでしたね～
最初はこういうお仕事全然やりたくなくて～
絶品ふわとろオムライス
マネージャーさんからの電話無視したりしてて～
悔しくて
悔しくて情けなくて不安で
週に一回は泣いてた
それでも頑張ってたらいつか報われる
必ずチャンスは回ってくるって
信じて必死に努力してた
そんな時──
ヴーッ ヴーッ
も もしもし母さん？
ごめん もうすぐオーディションなんだけど…
え？
父さんが
倒れた…？


会社から救急車で運ばれてね
検査したら脳梗塞だって
幸い処置が早くて重い後遺症はなさそうだけど
リハビリも要るししばらく入院することになりそうなの
ホント…どうしたらいいのか…
OK
フロアレディ募集
GIRL CLUB
宵の蝶
体験入店・未経験者大歓迎
求人受付番号
03-XXX-



それで
今に至るって感じ
え…でもそれで諦められるんですか？
ちゃんと納得してやめたワケじゃないんですよね？
経済的に余裕がある今ならまた夢追えるんじゃ…
いいのいいの！
今から新人としてやり直すには歳いき過ぎだし
あれだけやってダメだったんだから才能なかったんだよ
じゃあ なんでユリさんにとって「女優」が
そんなに拒絶反応が起こる言葉になってるんですか…
別れた人のこと
思い出しちゃうんだよね…



彼氏…
いたんですか…
失礼だなぁ これでも地元にいた時は モテたりモテなかったりしてたんだよ?
どっちですか
同じ演劇部の部員でさ
イケメンって感じではないけど一緒にいてホッとする人
あたしの夢も応援してくれてた
上京してからは遠距離恋愛になったけど
よく電話くれてたね
お金かからないようにって必ず向こうから
オーディション落ちた時とか励ましてくれてた
そんな風にすごくすごく熱心に応援してくれてたから
夢諦めたってどうしても言えなくて
ネットで調べたんだけど
今度 昆枝監督作品のオーディションあるらしいよ
知ってた?
あの監督新人発掘に定評あるし
チャンスだと思うけどな
事務所の人に言ってみなよ


あと今度そっちで「劇団ローカル線」の舞台が…
基樹…
あたしたち
もう別れよ…
え…？
音声通話中
通話時間
結局弱かったの
あたしが
それからキャバ嬢としてスイッチ入ってる時以外
「女優」は見たくも聞きたくもない言葉になっちゃった
最後の
悲しそうな声を思い出すから…
まぁ自業自得って言っちゃあそれまでだけど…



会いに行きましょう
その基樹さんに！
は!?
今から行くんです 新幹線で！ 日帰りキツかったら 泊まりも大丈夫です！
いや あたしが ムリだし！
お店あるし…!!
大体 もう過ぎた ことなんだから…
俺も同じ だったんです
え…？
俺も…同じように 望まない別れを した人がいました
俺は別れを 告げられた方 でしたけど
納得できなくて ずっと引きずって たんです
でも この間 会って直接話して
やっと 自分の中で 結論を出すことが できたっていうか…



きっとユリさんも会って話せば
胸のつかえも楽になると思うんです
だから
さぁ行きましょう！
もう取材とかナシでいいですから！
待ってよこんな急に…！
あら？
ユリッペと
この間の子じゃない
エリカさん!?
エッオ…
ユ・リ・カ!!
てゆーかちょっと待ってくださいその格好職務質問されまくりでしょ
あんたたち知り合いだったの？
は？このエレガントな着こなしのどこに職質要素が？
堂々としすぎて逆にされないのか…


エリカさんこそ ユリさんと お知り合い だったんですか？
ええ
桃源先生 繋がりでね
同じ夜の世界に 住む人間だし
同郷ってことも あって仲良いのよ
ところで さっき 揉めてたみたい だったけど
何か あったの？
実は
僕も桃源先生 繋がりで 知り合って
小説の題材として 取材を申し込ん だんですけど…
なるほど
昔の男に 会ってこいと
エリカさんも ご存じだったん ですね
全部…
まぁね
ユリッペが うちの 店で泥酔した時 喋ってたわ



それにはあたしも賛成ね
このボーヤが一緒に行ってくれるならいい機会よ
でないといつまでも感傷気取りでぐじぐじ言うんだからこの女
重い腰上げて行ってらっしゃい!
そそんな言い方ないじゃない!
だって相手のあることなんだよ!?
そもそも別れを切り出したのはこっちだし
当然新しい相手がいてもおかしくないし…
イラ
イラ
イラ
こっちで勝手に盛り上がって会いに行ったって…
向こうにしたら「何を今更」って感じじゃん
あーもう鬱陶しい!!


つべこべ言わずに行きゃいいのよ行きゃ!!
ちょっ…!!エリカ降ろしてよマジヤバいから!!
うるさい!降ろしたら逃げるでしょ!
わかった!!行くからこの体勢はやめてー!!!
ボーヤ 新幹線の領収書 この女の名前で切ってね
は
はいっ
この人も行くのか!?

第103話 演技




き…
来てしまった…
えー！待って待って！どの面下げて会えばいいワケ!?
バ
ここまできて怖じ気づいてんじゃないわよ女でしょ!!


だってあたしからフッといてさ〜
何話していいのかも全然わかんないし
まず「久しぶり元気だった？」とかですかね
それから？
……
いいオシリになったじゃな〜い？
一晩どう？
そんなコミュニケーションあんたしか通用しないから!!
さわ
さわ
もー真剣に悩んでんのにぃ
そんなに別れたことプレッシャーに感じなくていいと思いますけど…
そのことには特に触れずに「どうしてる？」とか
浅い近況報告から入るのはどうですか？
そっか…そうだよね
最初から重い空気にしちゃっても…


!
美和子!?
どちらさん?
中学の同級生! 懐かし〜!!
美和子っ!
? えっと…
あたし あたし!
二中ん時の梅田百合!
ユリ!?
やだー! むっちゃ久しぶりじゃーん!
ホントだよ〜 元気だった?
元気元気! てか ユリ超キレーになってんだけど!
またまたー 何も出ませんぞ?
…なんか
新宿のお店でトップ張ってるキャバ嬢もああしてると
フツーの女の子って感じですよね
…いいのよ? 素直に「その辺のおばちゃんっぽい」って言っても…


今って何してんの？
えっと…東京の方で飲食店…的な？
東京！すごーい！
美和子は？確か農協入ったって…
ママーッ
バス あと5ふんしたらくるみたい
そっか ありがと ユウト
ママ ママ!?
うん
農協で知り合った人と一緒になってさ
上が5歳で下が3歳
今は専業主婦だけど 子供に振り回されっぱなしでもー毎日大変で！
へ へぇ…
そうなんだぁ…


……
どうしたのよ 糞が詰まったような顔して
元友の幸せ空気に当てられた？
いや…なんか そうだよね
結婚とかしててもおかしくない歳だよね
って思って…
まぁ 田舎は結婚早いしね
確かに 忘れられなかった身としては 正直 ショックですよね…
でも それはちょっと身勝手じゃない？
彼から逃げたのはユリの方なんだからさぁ
わかってるよ…
だからって別に何をするでもないし
でも ショック受ける受けないはどうにもできないじゃん
心配なのはもし そうだった時
ちゃんと自然に振るまえるかってことで…


なるほど
わかりました
じゃあ練習してみましょう!
基樹さんとのやりとり!
え!?
俺を基樹さんだと思って!
いいかもしれないわね
ぶっつけ本番よりある程度シミュレーションしといた方があたふたしなくて
…そっか
じゃあアタシ子供の役ね
パパーッおもちゃ買ってー
オーナー!
ごめん色々キツ過ぎるので せめて彼女役とかにしてくれる?



モトキィー
誰なの
あの女ァー
超キモいんですけど…
まぁ…
うん
5万歩譲って
まぁいいわ
ユリさんは
なんて呼ばれてたんですか？
フツーに
「ユリ」かな
じゃあ 俺のこと
基樹さんと思って
話してみて下さい
やぁ ユリ
久しぶり！
ボ
ヤァ…
モ…
ガチ
モトキ
久しぶりぃー
げ 元気
だった？
ガチ
はい
カットカーット!!


何 今の酷い大根っぷり！
煮つけにもならない！
練習してよかったですね
面目ない…
あんた曲がりなりにも 役者志望だったんでしょ？しっかりなさい！
じゃあ もう一度 頭から
やあ ユリ！
あっ基樹 久しぶり～！
元気だった？
うん ユリの方は？
モトキィ～ 誰この人～
もしかして新しい彼女さん？
こんにちは～ 高校の同級生の梅田です～
眉間のシワ！ シワ!!
顔に出ちゃったら言葉 自然にしても台無しですよ！
難しい～！


30分後──…
あの後 あたしも色々あったけど
こっちはこっちで楽しくやってるからさ
基樹も元気でね！
なぁ あの人たち何してんだろ
コントの練習じゃね？芸人っぽいし
あー なるほど
まー 大体こんなもんじゃない？
本人を目の前にしてちゃんと言えるかですけど…
自信ない…
じゃ もう一回だけ通しでやってみる？
よろしく！
あれ


ユリちゃん
ユリちゃんでない？
!
あら〜こっち戻って来てらの？
ワタシのこと覚えてる？
も もちろんです！
基樹のお母さん…
随分キレーになって〜
でも よく遊びに来てた時よりだいぶ痩せだねぇ
はい…
お
お母さん!?
ちゃんと食べてる？
言ってければうちの米 送ってあげるのに
のりば


その…
ごめんなさい!!
あらあらどしたの頭上げて?
基樹にはとても良くしてもらったのに
あたしから一方的に…
…いいんだよ
男女のことだものお互いにしかわがんないこともあるだろし
でも…
そうだ
もし時間あるなら会ってがない?
基樹も喜ぶわ


……！
ギュっ…
はい
ぜひ…！


仲林家之墓
基樹
ユリちゃん
来てくれた
よー
よかった
ねぇ



え…どういうことですか…？
冗談キツいです…
冗談だったらよかったんだけどねぇ
去年の秋に白血病で
2年前くらいから腰痛いって言っててまさか癌だとはね
若いから進みが早くて…
あっという間だった
そんな…
お知らせしないでごめんね？
基樹からきつく言われてたの
ユリは向こうで頑張ってるから心配かけたくない
絶対知らせないでって
基樹…お別れしてから随分後悔してたみたいなの
自分は良かれと思ってユリを応援してたけど
応援するあまりに
ユリを追いつめてたかもしれないって…



さ そろそろ行かねばね
新幹線あるんでしょ?
あ はい…
あんたも何か言ったげなさいよ
ずっと黙って…
もう行っちゃうのよ?
基樹久しぶり!
あたしの方はなんとか元気にやってるよ
カップ麺以外も食べてるし
女優?
あー そのこと聞かれると耳痛いんだけど
まぁ ちょっと別の道?で頑張ってるって感じかな
元気だった?
今更だけど なんかごめんね
あの後 あたしも色々あったけど


こっちはこっちで
楽しくやってるからさ
基樹も…
げん…
元気…
元気で…
ははダメだ…
こんなんじゃ
基樹に笑われる…


……
ナツオくん
このこと書いていいよ
え…
てゆーか…
書いてほしい
あたしとの思い出も
基樹が生きてた証だから…
ユリさん…
あと あたし また目指してみる 女優
デビュー30越えになるかもしんないけど
そういう人もいていいよね
だから君も有名な作家になって
あたしがオバサンになる前に 主演に抜擢してね
…そんなに早く有名にはなれませんよ
はぁ!? どういう意味よ それ!
いてて! じょ 冗談じゃないですか!
ぼうやも言うよね～

第104話(だいわ) 嵐の夜(あらしのよる)




エアコン消すの忘れないでね？
うん
それじゃおやすみ
おやすみ


カチャ
あ
まだやってたんだ
もう寝たかと思ってた
ああ 一応スランプ状態は治って書き進められるようにはなったからさ
へぇ よかったじゃん
ガチャ
…の割に浮かない顔だけど
……
なんか
悪いことしたんじゃないかと思って
俺は自分の経験もあったから
よかれと思ってユリさんに元彼との再会を勧めたけど
亡くなってたなんて
まさかの事実を知る結果になったワケじゃんか


もし俺が会いに行こうなんて言わなかったら
知らずにすんだ
知らなければずっとユリさんの中での基樹さんは地元で元気に生き続けてたんだ
その方がユリさんにとっては幸せだったんじゃないかとか…
色々考えると…さ
でも書いてって言われたんでしょ？
また夢追うきっかけにもなったみたいだし
そうだけど…
事実を知ったことが良かったか悪かったかは
後々になってユリさんが決めることだよ
「もし」を考えたって今は変わらない
あたしが
大島に行ったことを消せないみたいに…


え…？
もし
帰ってくれば何事もなく
あのまま…
あたしがバイトで見学旅行行ってなかったら
たとえ向こうでヒナ姉に会ってても
なんて思ったところでイミないし
あんたも「もし」のこと考えてる暇あったら書き上げることに集中したら？
ル…
じゃおやすみ
ちゃんと寝る時エアコン消してね


法事？
そうなの 今年 鹿児島のおじいちゃんの 七回忌でしょ？
今年は 昭人さんも 一緒に来てもらって 親戚にも紹介しようと思って
あたし フツーに バイト
あ… 俺も 遠慮しときます
あら 残念ねぇ
二人も 来ない？
18にもなれば それぞれ予定が あるか
じゃあ大丈夫よね 二人とも家事は できるし


3日くらいお留守番頼んでも
え…！3日も⁉
そうよ鹿児島だもん日帰りはキツいし
ついでに少し観光もして来ようと思って
てことは3日間
ルイと二人っきり…？
何よ
ヤなの？
いいや
そういうんじゃねーけど…
アホか何をうろたえてんだ俺は…


生ぬるい風…
明日からかなり荒れるみたいだよ
飛行機大丈夫かしら…
じゃあ
戸締まりしっかりね
トン
トン
トンッ
あたしもバイト行くから
あと よろしく
今日ってラストまでだっけ？
そうだから夕食…
わかってる作っとく
じゃ行ってきます
うーい
……
平常心…！


ビュウゥウゥウゥ
ぐつ ぐつ
今夜から明日明け方にかけては強風を伴った雷雨に…
ぺろっ
うしっ まぁまぁ
天気崩れんの明日からって言ってたのに
めっちゃ予報ズレてんじゃん
風もかなり強くなってきてるっぽいし…
ってうわ!!
スゲー降ってる!?
ヤベェな ルイ大丈夫か!?
確か傘持ってってなかったよな?
バイト上がんの何時だっけ
こりゃ迎えに行った方が…
たたっ
ただいまー


やばい
風強過ぎ!
台風みたい
お
おかえり!
大丈夫だったか!?
うん お店の傘借りた
途中で壊れちゃったけど…
この天気だから
早めに帰して
くれたんだ
待ってろ
今タオル
あ いいよ
すぐシャワー
浴びちゃう
悪いけど 上から
着替え持ってきて
くんない?
え…
あ
うん…
キュッ
シャア
ァア



えーと
Tシャツと…
ハーフパンツ
でいいか
あと
下…
下着…
くぁー!
慣れねえん
だよなー
こればっかは!
どうせ
え? 別にいつも
洗濯物で
見てんじゃん
て理由で
あいつは気軽
に頼んでん
だろーけど
平常心
平常心だぞ!
ガラ…
ブル
ブル
ほうわあ
ああ!!
何何何何
何何!!?
ルルルル ルイ
もう上がった
のか!?
いたずら
やめろよ
なー!!


…って
あれ？
シャッ
周りの家も電気消えてる…
てことは停電!?
マジかよこんな時に
あっ そうだ ルイ…!
うっ… なんも見えねぇ…
あ 危ねーけど手さぐりで行くしか…
ルイー！大丈夫かー!?
大丈夫ー！なんなのコレ!?
停電っぽい！
今 着替え持ってくから
そこで待っ…
ガッ
クッ


ズダダッ
いでっ!!
いいよ タオル巻いてるし あたしがそっち行く!
いいって 危ねーから!
あんたの方が危なっかしいじゃん
うるさいな!
ムニュッ
あ?


あっ…
……!
うわわ！ごごごめん!!!
バッ
ゴロゴロ…


ルルイ!?
か雷…怖いのか…?
た確かにここまで近いのは珍しいけど…
これいつまで続くの?
一応予報では夜中…
お願い
今夜は一緒にいて…
ピカーッ
ゴロゴロゴロ…



なんつーか…
事情があるとはいえ
同じ布団で寝たなんて知ったらアルにぶっ飛ばされそうだな
ビクッ
ギ
…っゅ
…………！
嫌なら言ってくれ
でもこうしてれば
少しは怖さ和らぐだろ？
……


…ドキドキしてんの？
え…？
手汗すごい
〜〜〜〜〜
ス
怒った？
カチッ
いやトイレ
やっぱり
アルといる時とは違う
ジャー…
全然…
バシャ
バシャ


...to be continued.


連続おまけマンガ
SWEET HOME MAGIC
☆前回のあらすじ☆
ナゾの薬によって子供になってしまったヒナとルイを元の姿に戻すため奔走するナツオ。そんな時特効薬が見つかり2人に飲ませようとしたのだが…？
待って陽菜!!
ルイも…遠くに行っちゃダメだ!
ガチャ
いた？
なんで急に逃げたりなんか…
いえ…どこにも
この辺の土地勘はないと思うんですけど…


え…
アル!?
なんで…だって さっき 薬飲んだのに…
ナツオくん
葦原さん モモ…
さっき研究員の人に話聞いた
あたしたち子供になってたって…
今他の子たちにも薬飲ませてるみたいなんだけど
戻る子と戻らない子がいるの
……!
原因は まだ解ってなくて…効く効かないは 今のとこ 飲ませてみるしかないみたい
最悪の場合
ずっと子供のままってことも…



ーと いうこと なんだ
だから 早く二人を 連れ戻し
薬を飲ませて みない ことには…
ダッ
!
二人を見つけて またここに 連れてくるんだぞ!
運が良ければ 元に戻せる!
ゴロ…
ポツ
ポツ
ザァ ァ ァ…
パシャ
パシャ
RIDING POPS


子供の足じゃ そんな遠くには 行ってないハズ なのに
どこ 行っちゃったんだよ
二人だけで 電車乗るワケ ないし…
この辺で 子供の行き そうな所って…
あ…!
松の木公園
くしゅっ
だい じょうぶ?
さむくなって きたもんね
はやく雨 やまない かなぁ
びーっ
ちーん して
ごめんな しゃい
ぐすっ
ううん!
ルイのせい じゃないよ!? だいじょうぶ!
二人でいれば ぜんぜんさびしく ないし!
パシッ


やっと見つけた…
!
ダメじゃんか急にいなくなったりしちゃ
むちゃくちゃ心配したよ
し…しからないで?
ルイはヒナのためにひっぱって来てくれたの
だって…なんかあのひとおねーちゃんにヘンなことしそうっておもって…
女の勘ってやつか…?
こんなに小さいのに…
また あそこにつれて行く?
戻る子と戻らない子がいるの
運が良ければ元に戻せる!
最悪の場合ずっと子供のままってことも…


連れて行かないよ
ホント!?
うん
もし どちらかが戻って どちらかが戻らなかったら?
そんな不幸なことってない
こんなに仲良しの姉妹なのに
そうなるくらいなら いっそ このまま…
じゃあ帰ろうか
俺たちのうちに
そんであったかいものでも飲んでゆっくりしよ
ルイホットミルクー
はちみつ入れたやつー


心配ない
俺がお兄ちゃんとして
ちゃんと二人を守っていくから
大人になるまで
ずっと…
じゃあ…
じゃあさ
ヒナはおおきくなったら
おにーちゃんのおよめさんになってあげる!



え…
ルイもだよ!?
ずるいおねーちゃん!
ルイも!
ルイもおにーちゃんのおよめさんになるもん!
えー?おねーちゃんが先だったでしょー?
まあまあ
ルイが先に言おーとしたのー!
ありがとな
俺は幸せ者だよ
責任持って二人共幸せにしないとな
そうだよ?


二人とも
かわいーかわいーってしてくれなきゃダメなんだから
ナツオくん…
目覚ました…?
あぇ…?
二人…
戻ったんだ…
戻った?
何言ってるの?
戻ったのはナツオの意識でしょ
え…?
私があげたサプリメント飲んだ途端
身体に合わなかったのか ナツオ君フラフラし出して
今まで昏睡状態になってたんだよ?


私 責任感じて もう どうしよう って…
ホントに どこも何とも ない？
汗いっぱい かいてたけど…
……
夢 見てた…
なんか 二人が 俺にとって
すげー大事な 存在だって わかる夢…
やだ 今までそうじゃ なかったの？
あたしらは とっくにお互い 大事な存在 じゃん
お腹すいた でしょ？ おかゆ 作るよ
もう 作ってある
え！ルイ 仕事早っ！
このまま ずっと二人を 守っていけたら いいな…
お前 子供ん時から 泣き虫なのな
は？ 何急に
SWEET HOME MAGIC END



DOME✕KANO
ドメスティックな彼女
次巻予告
もう、抑え切れない——。
なんとかしてよ…
何かが変わる、嵐の夜!!
最後の文化祭、開幕!
それぞれの想いの行方は…!!
ス
今日は少しだけ
気持ち寄ってきてくれたよね…?
ナツオとルイの関係、どうなる!?
第12巻

※収録されている表現は、作品の執筆年代・執筆された状況を考慮し、
　コミックス発売当時のまま掲載しています。

ドメスティックな彼女（１１）

2016年11月1日発行(01)

著　者　流石景

発行者　清水保雅

発行所　株式会社　講談社
〒112-8001
東京都文京区音羽2-12-21